

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2030年7月19日まで（2010年9月30日設定）	
運用方針	日本国債20年型マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国の国債を実質的な主要投資対象とし、主として安定した利子収益の確保をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。運用にあたっては、残存期間20年程度までの国債を各年限ごとに分散して組み入れます。運用の効率化を図るため、先物取引等を利用し債券の実質投資比率が100%を超える場合があります。	
主要運用対象	ベビード ファンド	日本国債20年型マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の国債に直接投資することがあります。
	マザー ファンド	わが国の国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファンド	外貨建資産への投資は行いません。
	マザー ファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

## 運用報告書（全体版）

三菱UFJ 日本国債ファンド  
（毎月決算型）

第178期（決算日：2025年8月20日）  
 第179期（決算日：2025年9月22日）  
 第180期（決算日：2025年10月20日）  
 第181期（決算日：2025年11月20日）  
 第182期（決算日：2025年12月22日）  
 第183期（決算日：2026年1月20日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。  
 今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく  
 お願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当期間の運用で主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

### 投資環境

当期間の国内金利は、日銀による金融政策の修正などを背景に、上昇しました。

### 運用のポイント

金利見通しに基づいたデュレーション（平均回収期間や金利感応度）の調整を行いました。

### 金利見通しに基づいたデュレーションの調整

当期間については、日銀の金融政策修正観測により金利上昇しやすい展開を見込み、比較的短めを中心にデュレーションを調整しました。

### 運用環境の見通しおよび今後の運用方針

国内金利は、日銀金融政策や米国金利動向などを睨みながら、当面は神経質な展開が続くものと見ております。

今後もイールドカーブ分析や銘柄間の割高・割安分析、金利見通しなどに基づいた運用を行っていく所存です。



運用担当者  
小口 正之

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			( 参 考 指 数 ) NOMURA-BPI/Ladder 20年		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 中 金 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
154期(2023年8月21日)	9,032	10	△1.6	174.94	△1.6	97.8	—	8,447
155期(2023年9月20日)	8,985	10	△0.4	174.17	△0.4	98.6	—	8,282
156期(2023年10月20日)	8,881	10	△1.0	172.34	△1.1	94.1	—	7,981
157期(2023年11月20日)	8,969	10	1.1	174.34	1.2	90.8	3.7	7,834
158期(2023年12月20日)	9,104	10	1.6	177.20	1.6	96.8	—	7,733
159期(2024年1月22日)	9,020	10	△0.8	175.84	△0.8	96.0	—	7,389
160期(2024年2月20日)	8,962	10	△0.5	174.98	△0.5	94.7	—	7,146
161期(2024年3月21日)	8,946	10	△0.1	174.84	△0.1	93.7	—	6,968
162期(2024年4月22日)	8,840	10	△1.1	173.00	△1.1	93.6	—	6,752
163期(2024年5月20日)	8,758	10	△0.8	171.59	△0.8	97.8	—	6,568
164期(2024年6月20日)	8,760	10	0.1	171.90	0.2	91.0	—	6,380
165期(2024年7月22日)	8,694	10	△0.6	170.79	△0.6	91.3	—	6,217
166期(2024年8月20日)	8,775	5	1.0	172.79	1.2	96.2	—	6,183
167期(2024年9月20日)	8,794	5	0.3	173.28	0.3	92.9	—	5,885
168期(2024年10月21日)	8,753	5	△0.4	172.61	△0.4	93.2	—	5,800
169期(2024年11月20日)	8,672	5	△0.9	171.10	△0.9	90.9	—	5,948
170期(2024年12月20日)	8,692	5	0.3	171.67	0.3	96.2	—	5,520
171期(2025年1月20日)	8,617	5	△0.8	170.27	△0.8	98.8	—	5,289
172期(2025年2月20日)	8,488	5	△1.4	167.58	△1.6	91.0	—	5,104
173期(2025年3月21日)	8,388	5	△1.1	165.95	△1.0	97.5	—	4,906
174期(2025年4月21日)	8,447	5	0.8	167.71	1.1	97.5	—	4,872
175期(2025年5月20日)	8,311	5	△1.6	165.08	△1.6	92.8	—	4,757
176期(2025年6月20日)	8,393	5	1.0	167.01	1.2	96.9	—	4,769
177期(2025年7月22日)	8,333	5	△0.7	165.84	△0.7	91.3	—	4,697
178期(2025年8月20日)	8,276	5	△0.6	164.73	△0.7	91.4	—	4,554
179期(2025年9月22日)	8,264	5	△0.1	164.54	△0.1	91.4	—	4,490
180期(2025年10月20日)	8,265	5	0.1	164.69	0.1	91.7	7.5	4,449
181期(2025年11月20日)	8,181	5	△1.0	162.82	△1.1	90.0	7.8	4,225
182期(2025年12月22日)	8,076	5	△1.2	160.37	△1.5	90.2	1.5	4,042
183期(2026年1月20日)	7,919	5	△1.9	156.68	△2.3	92.2	1.5	3,830

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NOMURA-BPI/Ladder 20年とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している期間20年でラダー型運用を行った場合のパフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	NOMURA-BPI/Ladder 20年	騰 落 率		
第178期	(期 首) 2025年7月22日	円 8,333	% —	165.84	% —	% 91.3	% —
	7月末	8,314	△0.2	165.41	△0.3	91.2	—
	(期 末) 2025年8月20日	8,281	△0.6	164.73	△0.7	91.4	—
第179期	(期 首) 2025年8月20日	8,276	—	164.73	—	91.4	—
	8月末	8,292	0.2	165.07	0.2	91.9	3.0
	(期 末) 2025年9月22日	8,269	△0.1	164.54	△0.1	91.4	—
第180期	(期 首) 2025年9月22日	8,264	—	164.54	—	91.4	—
	9月末	8,275	0.1	164.76	0.1	86.7	3.0
	(期 末) 2025年10月20日	8,270	0.1	164.69	0.1	91.7	7.5
第181期	(期 首) 2025年10月20日	8,265	—	164.69	—	91.7	7.5
	10月末	8,285	0.2	165.16	0.3	92.7	4.6
	(期 末) 2025年11月20日	8,186	△1.0	162.82	△1.1	90.0	7.8
第182期	(期 首) 2025年11月20日	8,181	—	162.82	—	90.0	7.8
	11月末	8,192	0.1	163.10	0.2	90.4	7.9
	(期 末) 2025年12月22日	8,081	△1.2	160.37	△1.5	90.2	1.5
第183期	(期 首) 2025年12月22日	8,076	—	160.37	—	90.2	1.5
	12月末	8,081	0.1	160.51	0.1	91.1	1.5
	(期 末) 2026年1月20日	7,924	△1.9	156.68	△2.3	92.2	1.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第178期～第183期：2025年7月23日～2026年1月20日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第178期首	8,333円
第183期末	7,919円
既払分配金	30円
騰落率	-4.6%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.6%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

## > 基準価額の主な変動要因

### 下落要因

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第178期～第183期：2025年7月23日～2026年1月20日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

**国内金利は上昇しました。**

当期間の国内金利は、日銀による金融政策の修正などを背景に、上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ 日本国債ファンド（毎月決算型）

当ファンドは日本国債20年型マザーファンドを通じて、わが国の国債を実質的な主要投資対象としています。マザーファンドへの投資比率は、運用の基本方針にしたがい概ね100%を維持しました。

### ▶ 日本国債20年型マザーファンド

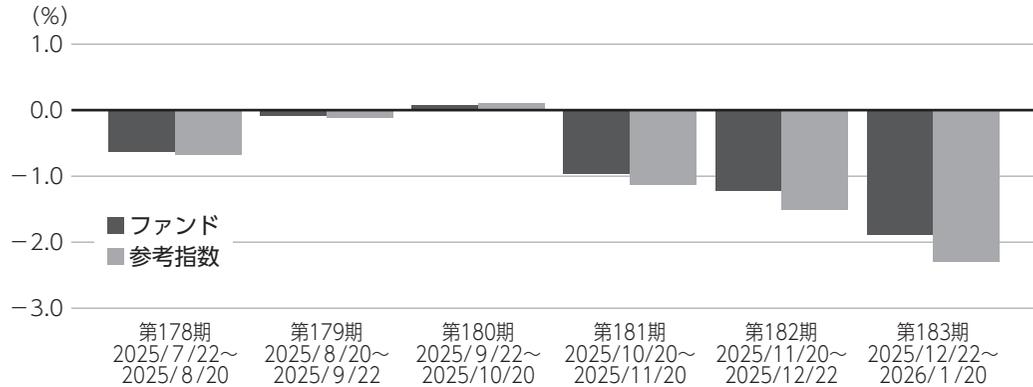
残存期間20年程度までの国債を各年限に分散して組み入れました。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、6.8～7.7程度で調整しました。

第178期～第183期：2025/7/23～2026/1/20

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はNOMURA-BPI/Ladder 20年です。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第178期 2025年7月23日~ 2025年8月20日	第179期 2025年8月21日~ 2025年9月22日	第180期 2025年9月23日~ 2025年10月20日	第181期 2025年10月21日~ 2025年11月20日	第182期 2025年11月21日~ 2025年12月22日	第183期 2025年12月23日~ 2026年1月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	5 (0.060%)	5 (0.060%)	5 (0.060%)	5 (0.061%)	5 (0.062%)	5 (0.063%)
当期の収益	2	2	3	1	1	1
当期の収益以外	2	2	1	3	3	3
翌期繰越分配対象額	558	556	554	551	548	545

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶ 三菱UFJ 日本国債ファンド（毎月決算型）

日本国債20年型マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、マザーファンドのポートフォリオの構成に近づけた状態を維持する方針です。

### ▶ 日本国債20年型マザーファンド

安定した利子収入確保などをめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、当面6.8程度とし環境変化に合わせて調整する方針です。

2025年7月23日～2026年1月20日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第178期～第183期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	19	0.236	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(9)	(0.110)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(9)	(0.110)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	0	0.002	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	19	0.239	

作成期中の平均基準価額は、8,224円です。

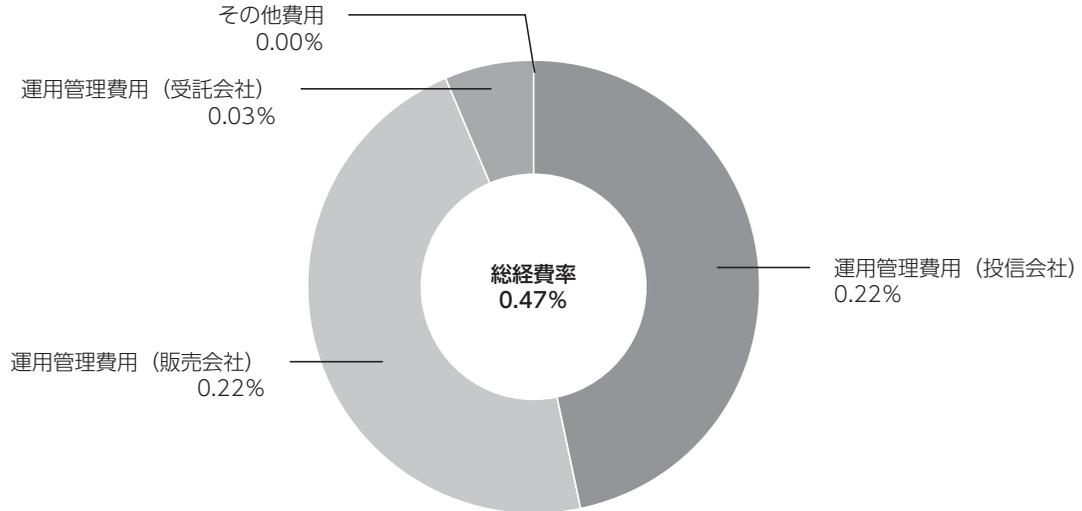
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.47%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年7月23日～2026年1月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第178期～第183期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
日本国債20年型マザーファンド	59,894	65,647	673,896	739,768

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年7月23日～2026年1月20日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ 日本国債ファンド（毎月決算型）&gt;

該当事項はございません。

&lt;日本国債20年型マザーファンド&gt;

区 分	第178期～第183期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
公社債	3,845	1,329	34.6	2,713	620	22.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2026年1月20日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第177期末	第183期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
日本国債20年型マザーファンド	4,220,726	3,606,724	3,829,980

## ○投資信託財産の構成

(2026年1月20日現在)

項 目	第183期末	
	評 価 額	比 率
日本国債20年型マザーファンド	千円 3,829,980	% 99.6
コール・ローン等、その他	17,186	0.4
投資信託財産総額	3,847,166	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第178期末	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末
	2025年8月20日現在	2025年9月22日現在	2025年10月20日現在	2025年11月20日現在	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,572,582,058	4,506,855,476	4,460,876,314	4,255,363,620	4,053,371,678	3,847,166,235
コール・ローン等	14,648,546	15,158,377	14,856,139	14,406,767	12,595,007	12,595,056
日本国債20年型マザーファンド(評価額)	4,549,191,710	4,480,236,923	4,441,379,952	4,217,619,666	4,033,909,446	3,829,980,607
未収入金	8,741,616	11,459,984	4,640,035	23,337,004	6,866,979	4,590,326
未收利息	186	192	188	183	246	246
(B) 負債	18,164,734	16,329,298	11,233,515	30,092,604	11,056,090	16,336,846
未払収益分配金	2,751,542	2,716,962	2,691,915	2,582,339	2,502,529	2,418,772
未払解約金	13,661,559	11,663,371	6,905,236	25,748,292	6,818,486	12,422,216
未払信託報酬	1,739,506	1,935,474	1,625,036	1,749,777	1,723,062	1,485,502
その他未払費用	12,127	13,491	11,328	12,196	12,013	10,356
(C) 純資産総額(A-B)	4,554,417,324	4,490,526,178	4,449,642,799	4,225,271,016	4,042,315,588	3,830,829,389
元本	5,503,084,514	5,433,925,188	5,383,831,285	5,164,679,895	5,005,059,087	4,837,545,304
次期繰越損益金	△ 948,667,190	△ 943,399,010	△ 934,188,486	△ 939,408,879	△ 962,743,499	△ 1,006,715,915
(D) 受益権総口数	5,503,084,514口	5,433,925,188口	5,383,831,285口	5,164,679,895口	5,005,059,087口	4,837,545,304口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,276円	8,264円	8,265円	8,181円	8,076円	7,919円

## ○損益の状況

項 目	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
	2025年7月23日～ 2025年8月20日	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	5,462	5,873	5,467	5,447	5,657	8,398
受取利息	5,462	5,873	5,467	5,447	5,657	8,398
(B) 有価証券売買損益	△ 26,640,968	△ 2,001,166	4,772,242	△ 38,909,608	△ 48,063,143	△ 72,262,934
売買益	324,822	79,791	4,887,363	366,795	688,581	515,292
売買損	△ 26,965,790	△ 2,080,957	△ 115,121	△ 39,276,403	△ 48,751,724	△ 72,778,226
(C) 信託報酬等	△ 1,751,633	△ 1,948,965	△ 1,636,364	△ 1,761,973	△ 1,735,075	△ 1,495,858
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 28,387,139	△ 3,944,258	3,141,345	△ 40,666,134	△ 49,792,561	△ 73,750,394
(E) 前期繰越損益金	△ 622,987,225	△ 641,912,495	△ 633,664,402	△ 604,048,840	△ 622,463,212	△ 642,853,683
(F) 追加信託差損益金	△ 294,541,284	△ 294,825,295	△ 300,973,514	△ 292,111,566	△ 287,985,197	△ 287,693,066
(配当等相当額)	( 309,187,218)	( 303,704,265)	( 299,469,331)	( 286,381,257)	( 275,981,719)	( 265,188,302)
(売買損益相当額)	(△603,728,502)	(△598,529,560)	(△600,442,845)	(△578,492,823)	(△563,966,916)	(△ 552,881,368)
(G) 計 (D + E + F)	△ 945,915,648	△ 940,682,048	△ 931,496,571	△ 936,826,540	△ 960,240,970	△ 1,004,297,143
(H) 収益分配金	△ 2,751,542	△ 2,716,962	△ 2,691,915	△ 2,582,339	△ 2,502,529	△ 2,418,772
次期繰越損益金 (G + H)	△ 948,667,190	△ 943,399,010	△ 934,188,486	△ 939,408,879	△ 962,743,499	△ 1,006,715,915
追加信託差損益金	△ 296,166,695	△ 296,280,852	△ 301,926,325	△ 293,715,551	△ 289,605,050	△ 289,211,396
(配当等相当額)	( 307,569,582)	( 302,255,712)	( 298,533,165)	( 284,783,271)	( 274,371,139)	( 263,685,089)
(売買損益相当額)	(△603,736,277)	(△598,536,564)	(△600,459,490)	(△578,498,822)	(△563,976,189)	(△ 552,896,485)
繰越損益金	△ 652,500,495	△ 647,118,158	△ 632,262,161	△ 645,693,328	△ 673,138,449	△ 717,504,519

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首（前作成期末）元本額 5,637,516,220円  
 作成期中追加設定元本額 217,838,166円  
 作成期中一部解約元本額 1,017,809,082円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7919円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,006,715,915円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2025年7月23日～ 2025年8月20日	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日
費用控除後の配当等収益額	1,126,131円	1,261,405円	1,739,104円	978,354円	882,676円	900,442円
費用控除後・繰越大損金繰戻後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	309,194,993円	303,711,269円	299,485,976円	286,387,256円	275,990,992円	265,203,419円
分配準備積立金額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
当ファンドの分配対象収益額	310,321,124円	304,972,674円	301,225,080円	287,365,610円	276,873,668円	266,103,861円
1万円当たり収益分配対象額	563円	561円	559円	556円	553円	550円
1万円当たり分配金額	5円	5円	5円	5円	5円	5円
収益分配金金額	2,751,542円	2,716,962円	2,691,915円	2,582,339円	2,502,529円	2,418,772円

## ○分配金のお知らせ

	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

# 日本国債20年型マザーファンド

## 《第15期》決算日2025年7月22日

[計算期間：2024年7月23日～2025年7月22日]

「日本国債20年型マザーファンド」は、7月22日に第15期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の国債を主要投資対象とし、主として安定した利子収益の確保をめざします。運用にあたっては、残存期間20年程度までの国債を各年限ごとに分散して組み入れます。運用の効率化を図るため、先物取引等を利用し債券の投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	わが国の国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	騰落率	NOMURA-BPI/Ladder 20年	騰落率			
11期(2021年7月20日)	12,307	0.9	184.18	0.7	91.5	—	12,754
12期(2022年7月20日)	11,971	△2.7	178.98	△2.8	93.5	2.7	11,085
13期(2023年7月20日)	11,919	△0.4	177.77	△0.7	93.1	—	9,071
14期(2024年7月22日)	11,462	△3.8	170.79	△3.9	91.2	—	6,224
15期(2025年7月22日)	11,108	△3.1	165.84	△2.9	91.4	—	4,688

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NOMURA-BPI/Ladder 20年とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している期間20年でラダー型運用を行った場合のパフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) NOMURA-BPI/Ladder 20年		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年7月22日	円 11,462	% —	170.79	% —	% 91.2	% —
7 月 末	11,460	△0.0	170.74	△0.0	90.6	—
8 月 末	11,590	1.1	172.95	1.3	96.8	—
9 月 末	11,638	1.5	173.57	1.6	92.8	—
10 月 末	11,587	1.1	172.83	1.2	93.4	—
11 月 末	11,501	0.3	171.52	0.4	90.7	2.5
12 月 末	11,473	0.1	171.14	0.2	96.0	—
2025年1月末	11,380	△0.7	169.67	△0.7	98.7	—
2 月 末	11,297	△1.4	168.31	△1.5	91.3	—
3 月 末	11,171	△2.5	166.50	△2.5	97.9	—
4 月 末	11,252	△1.8	168.12	△1.6	93.3	△2.9
5 月 末	11,103	△3.1	165.86	△2.9	90.8	—
6 月 末	11,166	△2.6	166.87	△2.3	97.0	—
(期 末) 2025年7月22日	11,108	△3.1	165.84	△2.9	91.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

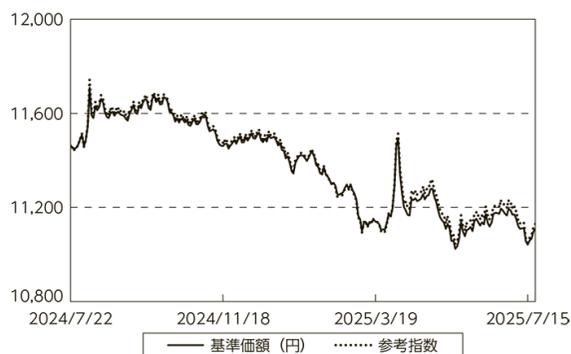
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.1%の下落となりました。

## 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

**●基準価額の主な変動要因**

(下落要因)

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

**●投資環境について****◎債券市況**

国内金利は上昇しました。

- ・当期間の国内金利は、日銀による金融政策の修正などを背景に、上昇しました。

**●当該投資信託のポートフォリオについて**

- ・残存期間20年程度までの国債を各年限に分散して組み入れました。9年近辺および14年近辺については、他の年限に比べ割安と判断していることから、比較的多めに保有しております。一方、7年近辺および17年近辺については、他の年限に比べ割高と判断していることから、比較的少なめに保有しております。ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、7.1～9.3年程度で調整しました。

**○今後の運用方針**

- ・安定した利子収入確保などをめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、当面7.2年程度とし環境変化に合わせて調整する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年7月23日～2025年7月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、11,369円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年7月23日～2025年7月22日)

## 公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 15,212,569	千円 16,091,134 ( 320,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	債券先物取引	百万円 285	百万円 285	百万円 140	百万円 141

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年7月23日～2025年7月22日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 15,212	百万円 3,320	% 21.8	百万円 16,091	百万円 3,383	% 21.0

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年7月22日現在)

## 国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 4,610,000	千円 4,286,830	% 91.4	% —	% 57.0	% 14.0	% 20.4
合 計	4,610,000	4,286,830	91.4	—	57.0	14.0	20.4

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末		
	利率	額面金額	評価額
	%	千円	千円
国債証券			
第453回利付国債(2年)	0.005	420,000	419,664
第457回利付国債(2年)	0.1	50,000	49,902
第466回利付国債(2年)	0.5	480,000	479,179
第150回利付国債(5年)	0.005	10,000	9,910
第161回利付国債(5年)	0.3	60,000	59,121
第166回利付国債(5年)	0.4	90,000	88,613
第170回利付国債(5年)	0.6	310,000	306,314
第174回利付国債(5年)	0.7	120,000	118,821
第178回利付国債(5年)	1.0	30,000	30,006
第348回利付国債(10年)	0.1	10,000	9,860
第353回利付国債(10年)	0.1	10,000	9,744
第362回利付国債(10年)	0.1	10,000	9,472
第366回利付国債(10年)	0.2	10,000	9,392
第367回利付国債(10年)	0.2	40,000	37,423
第369回利付国債(10年)	0.5	190,000	180,272
第372回利付国債(10年)	0.8	570,000	547,752
第375回利付国債(10年)	1.1	110,000	107,342
第1回利付国債(30年)	2.8	30,000	32,273
第121回利付国債(20年)	1.9	10,000	10,436
第141回利付国債(20年)	1.7	10,000	10,336
第146回利付国債(20年)	1.7	10,000	10,306
第148回利付国債(20年)	1.5	20,000	20,232
第151回利付国債(20年)	1.2	20,000	19,561
第153回利付国債(20年)	1.3	10,000	9,814
第155回利付国債(20年)	1.0	20,000	18,920
第158回利付国債(20年)	0.5	140,000	123,600
第160回利付国債(20年)	0.7	150,000	133,906
第161回利付国債(20年)	0.6	80,000	70,137
第162回利付国債(20年)	0.6	10,000	8,711
第163回利付国債(20年)	0.6	90,000	77,897
第166回利付国債(20年)	0.7	330,000	283,674
第167回利付国債(20年)	0.5	140,000	116,256
第172回利付国債(20年)	0.4	40,000	31,513
第173回利付国債(20年)	0.4	100,000	78,167
第175回利付国債(20年)	0.5	220,000	172,101
第176回利付国債(20年)	0.5	60,000	46,575
第181回利付国債(20年)	0.9	30,000	24,123
第183回利付国債(20年)	1.4	240,000	207,722
第186回利付国債(20年)	1.5	80,000	69,400
第188回利付国債(20年)	1.6	30,000	26,214
第189回利付国債(20年)	1.9	60,000	54,884
第192回利付国債(20年)	2.4	160,000	157,268
合計		4,610,000	4,286,830

## ○投資信託財産の構成

(2025年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 4,286,830	% 91.2
コール・ローン等、その他	411,675	8.8
投資信託財産総額	4,698,505	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,698,505,521 円
コール・ローン等	404,038,788
公社債(評価額)	4,286,830,800
未収利息	6,025,469
前払費用	1,610,464
(B) 負債	10,231,885
未払解約金	10,231,885
(C) 純資産総額(A-B)	4,688,273,636
元本	4,220,726,649
次期繰越損益金	467,546,987
(D) 受益権総口数	4,220,726,649口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,108円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 5,430,022,187円  
 期中追加設定元本額 576,914,498円  
 期中一部解約元本額 1,786,210,036円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1108円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 三菱UFJ 日本国債ファンド(毎月決算型) 4,220,726,649円

## [お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2025年4月1日)

## ○損益の状況 (2024年7月23日～2025年7月22日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	39,588,076 円
受取利息	39,588,076
(B) 有価証券売買損益	△190,892,100
売買益	27,858,900
売買損	△218,751,000
(C) 先物取引等取引損益	△765,610
取引益	358,130
取引損	△1,123,740
(D) 当期損益金(A+B+C)	△152,069,634
(E) 前期繰越損益金	794,044,166
(F) 追加信託差損益金	85,786,661
(G) 解約差損益金	△260,214,206
(H) 計(D+E+F+G)	467,546,987
次期繰越損益金(H)	467,546,987

- (注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。